

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 3 部門第 2 区分
【発行日】平成 17 年 12 月 2 日 (2005.12.2)

【公表番号】特表 2001-525816 (P2001-525816A)
【公表日】平成 13 年 12 月 11 日 (2001.12.11)
【出願番号】特願平 10-548911

【国際特許分類第 7 版】

A 6 1 K 45/06
A 6 1 K 31/454
A 6 1 K 38/00
A 6 1 K 39/395
A 6 1 P 29/00
A 6 1 P 37/02
A 6 1 P 43/00

【F I】

A 6 1 K 45/06
A 6 1 K 31/454
A 6 1 K 39/395 D
A 6 1 K 39/395 N
A 6 1 P 29/00 1 0 1
A 6 1 P 37/02
A 6 1 P 43/00
A 6 1 P 43/00 1 1 1
A 6 1 K 37/02

【手続補正書】
【提出日】平成 17 年 5 月 10 日 (2005.5.10)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】補正の内容のとおり
【補正方法】変更
【補正の内容】

手続補正書

平成17年5月10日



特許庁長官 殿

1. 事件の表示

平成10年特許願第548911号

2. 補正をする者

事件との関係 特許出願人

住 所 英国, ロンドン ダブリュー6 8エルエイチ,
ハーマスミス, ワン アスペンリー ロード
(番地なし)

名 称 ザ ケネディー インスティテュート オブ
リユーマトロジー

3. 代理人

居 所 〒540-6591 大阪府中央区大手前1丁目7番31号
OMMビル5階 私書箱26号 細田国際特許事務所
TEL 06(6910)6733

氏 名 (9583) 弁理士 細田 芳徳



4. 補正対象書類名

(1) 明細書

5. 補正対象項目名

(1) 特許請求の範囲

6. 補正の内容

(1) 別紙のとおり、特許請求の範囲を訂正する。

以上



式 査



〔別紙〕

請求の範囲

1. 腫瘍壊死因子アルファアンタゴニストおよび血管内皮成長因子アンタゴニストを含有してなる組成物。
2. 腫瘍壊死因子アルファアンタゴニストが、抗－腫瘍壊死因子アルファ抗体もしくはその抗原結合性断片である、請求項1記載の組成物。
3. 抗体が、キメラ抗体である請求項2記載の組成物。
4. 血管内皮成長因子アンタゴニストが、抗－血管内皮成長因子抗体もしくはその抗原結合性断片である、請求項1記載の組成物。
5. 腫瘍壊死因子アルファアンタゴニストが、抗－腫瘍壊死因子アルファ抗体もしくはその抗原結合性断片であり、かつ血管内皮成長因子アンタゴニストが、抗－血管内皮成長因子抗体もしくはその抗原結合性断片である、請求項1記載の組成物。
6. さらに、メトトレキサートを含有してなる請求項1記載の組成物。
7. 自己免疫疾患、急性もしくは慢性の免疫疾患、炎症性疾患および神経変性疾患等の腫瘍壊死因子媒介疾患を治療または予防するための、請求項1～6のいずれか記載の組成物。
8. リューマチ性関節炎を治療または予防するための、請求項1～6のいずれ

か記載の組成物。

9. 移植に関連する急性もしくは慢性の免疫疾患を治療または予防するための、請求項1～6のいずれか記載の組成物。

10. 自己免疫疾患、急性もしくは慢性の免疫疾患、炎症性疾患および神経変性疾患等の腫瘍壊死因子媒介疾患を治療または予防するための組成物の製造のための、腫瘍壊死因子アルファアンタゴニストおよび血管内皮成長因子アンタゴニストの使用。

11. リューマチ性関節炎を治療または予防するための組成物の製造のための、腫瘍壊死因子アルファアンタゴニストおよび血管内皮成長因子アンタゴニストの使用。

12. 移植に関連する急性もしくは慢性の免疫疾患を治療または予防するための組成物の製造のための、腫瘍壊死因子アルファアンタゴニストおよび血管内皮成長因子アンタゴニストの使用。